

広報紙「市民のひろばおかやま」特集記事企画・編集業務委託 仕様書(案)

1 委託業務名 広報紙「市民のひろばおかやま」特集記事企画・編集業務委託

2 発行目的

年6回の特集記事で、市の施策や取り組みに関する情報を分かりやすく紹介することで、市民の市政への関心と参加意識を高めることを目的とする。

3 特集記事のコンセプト

写真やイラストを効果的に使用し、分かりやすく施策や取り組みの紹介を行い、読んだ人に何らかの行動変容を促せるようにする。また関係者の顔が見えるなどの工夫をすることで、広報紙を身近に感じてもらい、手に取って読んでもらう機会を増やしていく。

4 委託内容

本委託は、毎月1日に発行している広報紙「市民のひろばおかやま」について、令和6年6月、8月、10月、11月、令和7年1月、4月の6回にわたり、表紙および巻頭4頁分を作成する。ただし、市から発行月の変更要請があった場合、広報広聴課と協議して決定することとする。

この表紙および巻頭4頁分を作成するに当たり、取材、撮影、文章作成、デザインレイアウト等の編集業務を委託するものである。

※印刷業務は、市と別途契約した業者が行う。

(1) 委託期間 契約日から令和7年3月31日まで

(6回の各納期は各発行月の前月10日ごろ)

(2) 業務に当たっての留意点

①市民のひろばの概要

<規格> A4判 36ページ（10月は40ページ）中綴じ（針金留めなし）

フルカラー印刷

微塗工紙1または上質軽量コート（マット）のA判横目35kgまたは38.5kgで、

下記ア・イのいずれかを満たすものとする

ア FSC森林認証紙

イ PEFC森林認証紙

<発行部数> 291,000部以内

②特集ページの構成・業務内容

ページ	構成・業務内容
1～5 (表紙・特集 記事)	<ul style="list-style-type: none">市が決めたテーマ（例「防災・減災」「認知症への理解」「環境のためにできること」「高齢者の事故防止」等）に基づき、特集記事を作成する。テーマに合った表紙を主に写真で作成する（写真が難しい場合はイラストでも可）。ただし下1/4は目次部分のため、作成不要。取材先、内容等については、広報担当職員、担当課職員、受託業者の3者で打ち合わせの上、決定する。取材後（取材前も可）、構成案・レイアウト台割り案（イメージ）を示し、市の承諾を得た上で、文章の作成・編集を行う。その他、編集に必要な写真の撮影作業等

※ページ構成は、受託業者との協議により、変更する場合がある。

※取材には、必要に応じて市職員が同行する。

③印刷業者との調整

印刷業務は、市と別途契約した業者が行うため、必要なデータの形式などは、印刷業者と事前に十分な打ち合わせを行った上で、発行月の前月10日ごろまでに完全データの形で納品すること。（1月号のみ6日ごろ）

※データ（成果品）の納品については後述する。

④校正

数回。受託者の側においても責任を持って行うこと。

出力紙の提出は持参による（電子メールでのやり取りも一部可）。

⑤1回当たり（④8月1日号）の編集作業スケジュール（目安）

<特集記事>		<表紙>
5月末	テーマを決定（市）	
	3者打ち合わせ。取材先決定	表紙の方向性決定
	表紙案、構成案、レイアウト台割り案を提示 ⇒ 市確認	
6月	取材・写真撮影 (2~3カ所／1~2日間程度) ⇒ 必要に応じて市同行 ※取材回数・日数については、必要に応じて前後する。	必要な作業を行い、随時提出 ⇒ 市確認・校正（数回）
	文章作成、編集後、出力紙を提出 ⇒ 市確認・校正（数回） ※出力紙の印刷色は、本印刷に極めて近い色を出して提出すること。	
7月10日 (納期)	校了（市へ成果品納品）	

5 成果品納品

- 印刷に必要な電子データをCD-Rに収め、1枚納品すること（3-(2)-③を参照）
- 市のホームページに掲載するために必要なPDF形式で作成したデータ（テキスト選択ができるもの及びPDFデータから画像データをコピーできないようにアウトラインをとったものの2種類を磁気ディスク（CD-R）で校了後に広報広聴課へ提出すること。
- 撮影した写真的デジタルデータをCD-Rに収め、1枚納品すること。

6 その他

- 本刊行物の著作権は、原則として岡山市の帰属とし、著作者人格権は行使しないものとする。また、一部のイラストや画像等の著作権は、岡山市以外の原著作者の所有とする。
- この仕様書に定めのない事項は、担当者と協議して決定するものとする。